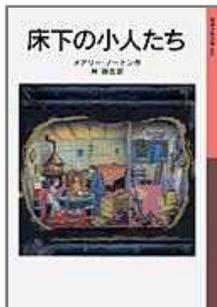


ゆかした こびと
床下の小人たち

シリーズ5 さつ



メアリー・ノートン / 作 林容吉 / 訳
いわみしよてん 岩波書店 274p ISBN : 978-4-00-114062-0

小人の少女アリエッティは、両親と一緒に人間の家の床下に住んでいる。暮らしに必要なものはすべて人間のものをこっそり借りている。人間に見つかると思わなければならぬため、小人たちは慎重に「借り暮らし」の日々を送っていた。ところがある日、アリエッティはその家の男の子に姿を見られてしまった。

まじよ こく
ライオンと魔女 (ナルニア国ものがたり 1)

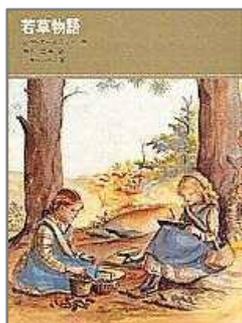
シリーズ7 さつ



C・S・ルイス / 作 瀬田貞二 / 訳
いわみしよてん 岩波書店 276p ISBN : 978-4-00-114034-7

ペベンジー家の四人兄妹は、疎開先の家の衣装ダンスから別世界へと引きこまれた。そこは、白い魔女の支配によって終わりのない冬が続いているナルニア国だった。兄妹とライオンのアスランは、平和を望むナルニア国の生き物たちとともに魔女をたおそうとするが、思わぬ裏切り者により魔女に知られてしまう。

わかくさものがたり
若草物語



L・M・オールcott / 作
T・チューダー / 画 矢川澄子 / 訳
ふくいんかんしよてん 福音館書店 496p ISBN : 978-4-8340-0160-0

アメリカ南北戦争のころ、マーチ家の母親と四姉妹は、戦地から父親が戻るのを心待ちにしていた。美しく社交的なメグ、長髪が自慢で文才のあるジョー、音楽好きで恥ずかしがり屋のベス、絵心はあるがうぬぼれ屋なエイミー。姉妹は性格こそ違うものの、優しくしっかり者の母親を心の支えに暮らしていた。愛に満ちた家族の物語。